

4/22 神旗

「共謀罪」ゼつたいたい廃案

未来のための公共 国会前で行動

21日夜に「未来のための公共」が国会正門前で行った、安倍政権に反対する抗議行動。

参加者は「共謀罪」法案について、「戦前に戻るような動きだ。黙つてはいけない」と語ります。国会議員や学者、弁護士、市民がスピーチし、「廃案したい」

21日夜に「未来のための公共」が国会正門前抗議に参加していました。安倍法制に反対する国会前抗議にも来ています。「国会に共謀罪が出てきた。また声をあげないといけないと思いまして。私たちの声がきちんと反映される社会にしたい」

数子さん(55)は、毎週抗議に参加しています。安倍政権は国会の都合の良いように物事を決めていると指摘。

「いま行われている政治は、普通の政治ではありません。あきらめなき声をあげていけません。あきらめなき声をあげていきました。私たちの本気で通してはいけません。大きな声をあげていきました。私たちも本気にならないといけない。ともに頑張ろう」と語りました。

「未来のための公共」のメンバーで、大

学教授の小沢隆一さんがスピーチしました。

「共謀罪」法案について、国家権力にたてつかない国民を育てるためのものだと指摘。

「向こうは本気で通うとしている。私

たちも本気にならないといけない。ともに頑

張ろう」と語りました。

日本共産党、民進党、社民党の国会議員が訴えました。共産党から

は池内さおり衆院議員
がスピーチしました。

埼玉県入間市の中林

学生の奈良みゆきさん